

伊勢 地域活性化向け栽培

特産「横輪芋」  
人気で増産中

過疎化と高齢化が進む伊勢市横輪町で、地域活性化のため昨年からの栽培を本格化している特産のヤマイモ「横輪芋」が、生産者の予想を上回る人気を集めている。今年は十月末から収穫、地元で販売が始まり、強い粘りと、風味の良さが受けて売れているとか。増産に向け強い風が吹いているが、シカやイノシシの獣害に悩まされ、課題もある。  
(大槻宮子)



鈴なりに育った横輪芋—いずれも伊勢市横輪町で

横輪町は、中山間地 しょうゆとの相性が良 期まで、農薬を使わ ず、丁寧に草抜きをし ています。獣害対 食べてしまう。 横輪芋は、中山間地 しょうゆとの相性が良 期まで、農薬を使わ ず、丁寧に草抜きをし ています。獣害対 食べてしまう。 横輪芋は、中山間地 しょうゆとの相性が良 期まで、農薬を使わ ず、丁寧に草抜きをし ています。獣害対 食べてしまう。

町おこしのため、地 元住民は二〇〇六年、 町活性化委員会を組 織。町内に地場産品直 売所「郷の恵」風 輪」をつくり、活動 昨年の倍。 四月に畑に種芋を植 玉商品と目を付けた。 十月末から始まる収穫

横輪芋は六十年ほど 前に九州から伝わった 鶏ふんや牛ふんなどの 有機肥料にこだわら 玉商品と目を付けた。 十月末から始まる収穫

シカに 課題は食害対策検討



試験的にインターネッ ト販売もしたが、県内 や東京、神奈川などの 横輪芋を知っている人 券配布)やとろろ汁の 作り方の実演や、 一月中旬ごろからやる 地元の保育園児による 和太鼓演奏もある。 予定だが、期限は「な くなり次第」。数が少 ないのがネックだ。 問い合わせは、風輪 課は獣害だ。シカ 7411へ。

イノシシにイモが食べられ、枯れてしまった茎

課題は獣害だ。シカ 7411へ。

電話 0596 (39) 1